

地域で生き残る 病院づくりを考える

～2020年度診療報酬改定・地域医療構想をふまえて～

厚生労働省地域医療構想ワーキングでは公的・公立病院を主とした再編対象の424病院を公表しました。この座長の尾形九州大学名誉教授をはじめ、厚労省で地方の地域医療に携わる講師、コンサルとして病院のあり方を考えられている講師を迎え、今回の診療報酬改定を踏まえて将来の病院の役割について講演していただきます。厚労省では今後、民間病院の診療実績を公表し、公的・公立病院との競合状況などをデータとして明らかにする予定です。各病院が地域での明確な役割分担が必要な時が来ており、今後地域で生き残れる病院づくりを探ります。

日時 2020年2月19日(水) 13:00～17:00(受付12:30～)

会場 アクロス福岡 7階大会議室 (地下鉄空港線で福岡空港から11分、JR博多駅から5分、天神駅下車。16番出口より徒歩3分)

対象 病院経営者及び医療従事者

定員 120人

締切 2月12日(水) (定員になり次第、締め切りとなります)

参加費 事前登録により参加無料 (事前登録がない場合は会場の都合により入場できません)

開場 …… 12:30

開会 …… 13:00 主催者挨拶

プログラム
Program

講演
1

13:10～14:20 (70分)

「医療機関をとりまく変化への対応 ～働き方改革・診療報酬改定～」

株式会社システム環境研究所 取締役・福岡・沖縄事務所長 佐藤 洋周 先生

講演
2

14:20～15:30 (70分)

「地域医療構想の推進について ～青森県の事例等を踏まえて～」

元青森県健康福祉部長
京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課担当課長 一戸 和成 先生

コーヒープレイク …… 15:30～15:50

講演
3

15:50～17:00 (70分)

「地域医療構想と病院の経営戦略」

厚生労働省地域医療構想に関するワーキンググループ座長
九州大学名誉教授 尾形 裕也 先生

お問い合わせ

株式会社 医療タイムス社

〒107-0052 東京都港区赤坂4-7-6 赤坂ビジネスコート
TEL:0120-01-3847 FAX:0120-06-6089(担当:広瀬、吉澤)

共催